

2021年6月16日

各位

高熱伝導放熱材料（TIM）の生産を開始  
～高い熱伝導率、耐久性により、電子部品の熱問題解決に貢献～

日本ゼオン株式会社

日本ゼオン株式会社（東京都千代田区 社長：田中公章）は、独自の製造技術にて開発したシート系放熱材料「VBシリーズ」の生産を開始しました。放熱材料として一般的に普及しているグリース系材料に比べ、熱伝導率、耐久性、作業性の面において優位性を発揮する当製品は、電子部品の熱問題解決に大きく貢献することが期待されます。

近年、サーバーや通信機器用チップの情報処理能力の向上に伴い、熱対策へのニーズが高まっています。

このたび生産を開始した「VB200」は、VBシリーズの標準グレードです。一般的な放熱材料と較べて、垂直方向（Z軸＝厚み方向）に高い熱伝導率を有すると同時に、当社が得意とする特殊エラストマー技術を応用することにより優れた耐久性を発揮します。

今後、半導体業界においては、デバイスの小型化、高速化が進むことにより、ますます発熱の問題がクローズアップされることが考えられます。当社が開発した放熱シートは、これら半導体の高性能化に伴う課題解決に役立つだけでなく、同じく熱マネージメントを必要とするその他電子機器への適用も期待されています。

以上

代表特性	VB200
厚さ	80 $\mu$ m～500 $\mu$ m
熱伝導率（Z軸）	38 W/m・k
硬度*1	96
圧縮率*2	11%

\*1 アスカーゴム硬度計 C 型で測定

\*2 厚み 100 $\mu$ m、温度 50 $^{\circ}$ C、圧力 0.3MPa 条件で測定